

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は背後に基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（石炭）に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

石炭を海外から直接輸入する企業は独自に石炭を調達しているところであるが、各社が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型石炭運搬船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送を余儀なくされている状況にあり、大型石炭運搬船による効率的な輸送体制の確立が課題となっています。

このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、国際物流ターミナルの整備を推進します。

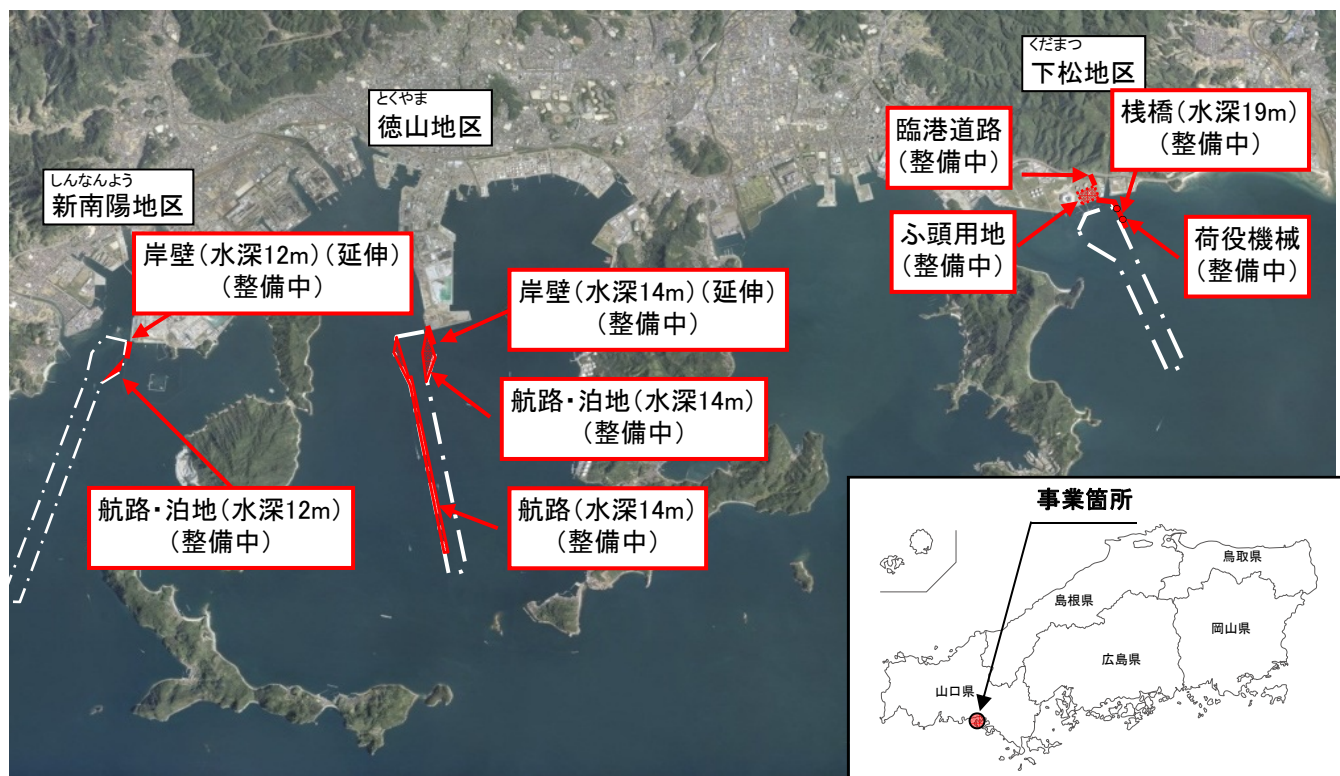
2. 事業箇所

しゅうなん くだまつ

山口県周南市、下松市

3. 平成31年度 予定事業内容

下松地区栈橋（水深19m）の本体工事及び徳山地区航路（水深14m）の浚渫工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型石炭運搬船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となり、地域産業の安定・発展や国際競争力の強化が図られるとともに、西日本地域の石炭輸入拠点となることにより、石炭の安定的かつ安価な輸送の実現に寄与します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として地域経済を支える重要な役割を担う港です。

しかし、同港内のふ頭間を結ぶアクセスルートがないため、同港背後企業から発生する港湾関連車両は、慢性的に混雑している国道2号を利用せざるを得ず、非効率な輸送形態となっています。また、室の木地区から発生する港湾関連車両は、生活道路を通行せざるを得ないことから、周辺的生活環境の改善が課題となっています。

このため、港湾貨物の輸送円滑化を図るため、臨港道路の整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県岩国市

3. 平成31年度 予定事業内容

臨港道路の下部工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業より、ふ頭間の臨港交通ネットワークの構築による物流効率化を通じて、背後企業の国際競争力強化に寄与します。また、生活道路を通行していた港湾関連車両の通行ルートが新たに確保されることにより、生活環境の改善に資することが期待されます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に徳山下松港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、航路が水深11mでの暫定供用となっているため、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

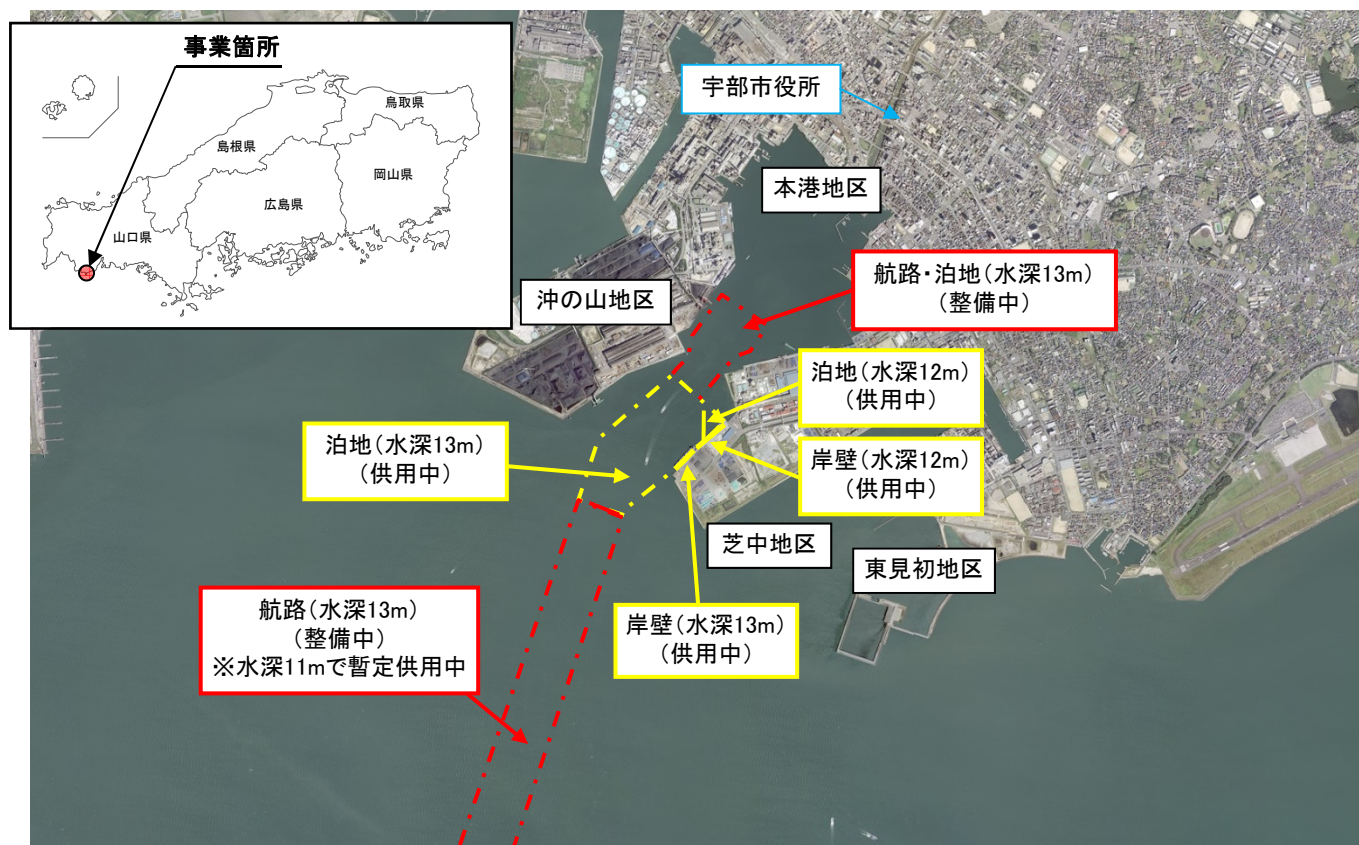
このため、大型貨物船による効率的な輸送に対応するため、水深13mの航路整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県宇部市

3. 平成31年度 予定事業内容

航路(水深13m)の浚渫工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、大型貨物船の満載による効率的な輸送が可能となり、物流コストが削減され、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。